

2026

兵庫県立美術館 ニュースレター

2026年3月1日号

3

HART Newsletter

3月の展覧会

コレクション展 II

-4月5日 ㊤

兵庫のベスト・オブ・ベスト

The Best Works Related to Hyogo

後期：兵庫の書



コレクション展関連

学芸員によるギャラリー・トーク

3月21日 ㊤ 11:00-11:30 (受付開始10:45)

展示会場で実際の作品を前に学芸員が解説します。

📍3階展示室(改札)

先着順・聴講無料(要コレクション展観覧券)

コレクション展関連

特別レクチャー「古代鏡の魅力」

3月1日 ㊤ 14:00-15:00 📍レクチャールーム

講師 長濱 誠司 氏(古代鏡展示館(兵庫県立考古博物館加西分館)学芸員)

テーマ 「古代鏡の魅力」

先着順・聴講無料

HART TALK 館長とっしょ! Vol.20

3月28日 ㊤ 14:00-15:30 📍レクチャールーム

講師 古賀 弥生 氏(芸術文化観光専門職大学教授)

聞き手 林 洋子(当館館長)

テーマ 「アートで人とまちをしあわせに
—地域の中のアート その現状と課題」

先着順・聴講無料(要コレクション展観覧券)

コレクション展 無料日 (公財)伊藤文化財団のご協賛

3月8日 ㊤ 第2日曜日 自由に話せる観覧日

特別展

※当初予定より会期を変更

3月25日 ㊤-5月6日 ㊤(振休)

アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦

Anti-Action:

Artist-Women's Challenges and Responses in Postwar Japan

赤穴 桂子 芥川(間所) 紗織 榎本 和子 江見 絹子 草間 彌生
白髪 富士子 多田 美波 田中 敦子 田中 田鶴子 田部 光子
福島 秀子 宮脇 愛子 毛利 真美 山崎 つる子

2026/3/25(水) - 5/6(水・振休)

休館日: 月曜日(ただし3月4日(月)・4月13日(月)は開館)

観覧時間: 10時-18時(18時入館) 1階展示室

観覧料: 中学生以上 1000円 小学生・芸術の館友の会会員 500円

問合せ: 兵庫県映画センター (078-754-5503)

チラシ 掲載作品: 山崎つる子《作品》1964年 芦屋市立美術館蔵
© Estate of Tsuruko Yamazaki,
courtesy of LADS Gallery, Osaka and Take Ninagawa, Tokyo

特別展関連

学芸員によるアフタヌーン・レクチャー

3月28日 ㊤ 16:00-16:30

会期中毎土曜日に学芸員が「アンチ・アクション」展について解説します。

📍レクチャールーム

先着順・聴講無料

特別展関連

映画観賞会『草間彌生∞INFINITY』(2018年/アメリカ/76分)

3月27日 ㊤ ①10:30- ②14:00-

📍KOBELCOミュージアムホール ※「アンチ・アクション」展の半券呈示で800円

60年代のニューヨーク。女性芸術家が単独で個展を開くことが不可能とされた時代、草間彌生は苦境の中でも創作活動を続け、不可能を可能に変えていく。波乱万丈のひとつでは足りないほどの超絶人生を送ってきたアーティストの人生に迫る。

監督 ヘザー・レンズ 出演 草間彌生 ほか

参加費 中学生以上 1000円 小学生・芸術の館友の会会員 500円

問合せ 兵庫県映画センター (078-754-5503)

新ポストカード8種 販売開始@ミュージアムショップ

開催中のコレクション展で展示している鴨居玲作品を含む新たなポストカードを販売中です。ご来場の記念にぜひご利用ください。



※各回詳細が決まり次第、当館ホームページでお知らせします。